



子育て・親育ち うちの家訓

子育てのヒントになるような、それぞれの「家訓」を紹介します。

江里口家の家訓

わが家の家訓は「楽しいことは全力で」。実は私自身、昔から自由に動くことやワクワクすることが大好きで、その姿勢は子どもたちにも自然と伝わってほしいと思っています。

そのため、夕食はできるだけ皆でそろって食べることを心掛けています。毎日は難しいですが、少しの時間でも好きなことに真っすぐ向かう気持ちは、挑戦する力

や、前向きに生きるエネルギーになるはずです。日常の小さな楽しみでも遠慮なく味わい、家族みんなで笑い合える時間を大切にしながら、これからも「全力で楽しむ」を合言葉に過ごしていきます。

楽しいことは全力で！

江里口 翔香（上峰小PTA）

朝は、仕事や学校に出る時間がそれぞれ違ったため、朝食はバラバラにとっています。皆が慌ただしくしているので会話をする時間はとれません。

そのため、夕食はできるだけ皆でそろって食べることを心掛けています。毎日は難しいですが、少しの時間でも

これから子供たちが成長するにつれて、全員そろって食事をする回数が減つてくれるかもしれません、大切にしているいきたいわが家の家訓です。



食卓は家族そろつて

馬場 亜衣（千代田東部小PTA）

北川副小PTAは、隣接する赤松小PTA、城南中PTAの3校で2年に1度、持ち回りで講演会を開催しています。昨年度は当校PTAが幹事校でしたので、アーティストの宮崎健介さんをお呼びして、講演会＆作品制作を行いました。

宮崎さんは赤松小・城南中の卒業生ということもあり、参加した子供たちや保護者の方々も親近感を持ちながら、世界中で壁画を描いている話に興味津々の様子でした。

作品は、役員が作成したキャラバスに宮崎さんが下絵を描き、子どもたちが思い思いに色を付け、大きな3本の木が完成しました。完成した作品は3分割され、それぞれの学校に飾られています。

また、今年度はマルシェを企画し、保護者の皆さんに声をかけて出店を依頼しました。キッチンカー・近隣店舗からも出店してもらい、飲食店舗体验コーナー、eスポーツなど26店舗が並びました。それと併せて、市が実施しているバルーン搭乗体験も同日に開催してもらうよう調整しました。

子どもたちも保護者の皆さんも一緒に楽しめるような企画をこれからもつくっていきたいと思います。



3校合同講演会で作成！

北川副小PTA会長 藤田 佳典



曲に助けられ、進むことができた



You Raise Me Up
Celtic Woman (2006年)

この曲との出会いは、自分がまだバリバリに働いていたころ、早朝出勤や続く残業で身も心も疲弊していた時だ。ふと家でテレビを見ていた時、某車会社のCMソングとして流れているのを聴いたことがきっかけだった。

この曲を聴いた時に、自分の疲れ果てていた心身が軽くなった気がして救われた感じがした。落ち着いた曲の出だし、透き通った高い歌声、あっという間に虜になった。

この曲の歌詞は「困難な時、心に重荷を背負った時、あなたが私のもとに来て、私を立ち上がりさせてくれる。その力に助けられることで、私は『自分が持っている力を超えて』進むことができる」という感謝の言葉が続く。

まさに、この曲との出会いによって自分は助けられ、進むことができた。以来、何かあれば家や車内で聴くようになり、当時彼氏だった旦那に猛プッシュし、結婚式の時にも使用し、今はスマホの着信音にもなっている。

詐欺や間違った電話以外で、誰か電話をかけてくれないかな～？と思いながら、今は疲れたらコソッと音楽プレーヤーをつけて心身をリフレッシュしている。

(千代田東部小PTA 嬉野 真紀子)

小・中学生総合保障制度ご案内 [こども総合保険]

たくさんの安心で大切なお子さまの成長をサポートします



・賠償補償・

お友達にケガをさせる
自転車事故



・身体の補償・

通学中のケガ
日常生活中のケガ



・育英費用補償・

扶養者が事故で重度の後遺障害



補償内容について
3分間の動画に
まとめました



どのような
補償があるか、
ご確認ください

■制度に関するお問い合わせ先（取扱代理店）

株式会社コーリン（佐賀県PTA連合会 保障制度事務局）0120-228-553 受付時間／平日 午前9:00～午後5:00

〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目3-5 セレス薬院5F <https://www.pta-corin.com/>

■引受保険会社（幹事会社）AIG保険（非幹事会社）東京海上日動、保険ジャパン、CHUBB

○この広告は「小中学生総合保障制度（こども総合保険）」の概要についてお伝えしています。ご加入の際は必ずパンフレット及び重要事項説明書をご覧ください。

90-0014 (2026-04)